

平成 29 年度第 54 回三重県中学校長研究大会要項

1 主 題 「社会を生き抜く力を身に付け、
未来を切り拓く日本人を育てる中学校教育」

2 趣 旨

著しい科学や技術の進歩により、人工知能やロボット等が発達し、職業の在り方や社会の仕組み、そして人や物の価値観も大きな変化を迎える時代がやってくると言われています。また、グローバル化の進展、少子高齢化、高度な情報化など、子どもたちを取り巻く環境や未来は大きく変わろうとしています。その未来を創っていくのは今目の前にいる子どもたちです。

未来を創る子どもたちには、豊かな心としっかりした自分の考えを持ち、いろいろな人と協働でき、困難に直面してもあきらめずに臨機応変に対応できる「社会を生き抜く力」が求められます。また、自ら課題を見つけ、探求し、解決する「未来を切り拓く力」も必要になってきます。

三重の教育宣言にあるように、子どもたちは一人ひとりがかげがえのない大切な存在であり、だれもが無限の可能性を持っています。将来、地域で輝き、世界で活躍する子どもたちの姿は「希望」であり「未来」です。

中学生時代は、自らの生き方を模索しはじめる時期です。私たち教職員は、一人ひとりの持つ可能性を開かせ、生きる喜びや学ぶ喜びを感じながら、夢や希望を実現させていく力と他者と支え合いながら社会を創っていく力が身につくよう日々の教育実践に励まなければいけません。そのためにも、生徒一人ひとりに向き合い、成長を認め、自己有用感を高めることが大切です。

今、中学校現場では、いじめや不登校、経済状況からくる教育格差、教員の資質向上など様々な課題があります。

それらの課題を解決するため、学校現場では生徒一人ひとりに寄り添い、学力の向上はもとより、家庭や地域社会とのより深い連携、安心・安全な学習や生活の基盤づくり、規範意識の向上、豊かな心と健やかな身体の育成が求められています。また、つながりを大切にし、生徒が自分に自信を持たせることも重要です。

県では、「学力向上県民運動セカンドステージ」が始まり、主体的・協働的に学び行動する意欲を育て、学びと育ちの環境づくりと読書を通した学びを進めています。

一方、確かな学力の向上と定着に向け、校長のリーダーシップのもと「わかる授業」「個に応じた指導」など授業改善への取組を続け、一定の成果を得ることができました。これからも、各学校がそれぞれの課題を明らかにし、それを全職員で共有し、創意工夫し継続的な取組としていく必要があります。

三重県小中学校長会中学校部会は、全日本中学校長会研究協議会の主題のもと、校長相互の資質向上と学校経営の一層の充実を目指して歩んできました。

本大会では、これまでの豊かな経験をもとにした実践提案を受け、互いの学校経営理念や教育理念に基づきながら議論を深め、時には責任ある立場での苦労や悩みも交流し合いながら、成果と今後の課題を整理し、これからの三重県中学校教育の充実と発展に生かしていきたいと願っています。

3 主 催 三重県小中学校長会 中学校部会
 4 期 日 平成29年8月22日(火)
 5 会 場 全体会 男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール
 分科会 三重県総合文化センター内各会場
 三重県総合博物館レクチャールーム

6 日 程 9:30 ~ 9:50 受 付
 10:00 ~ 12:00 全 体 会
 開会行事 10:00 ~ 10:20
 会場設営 10:20 ~ 10:30
 記念講演 10:30 ~ 11:50
 諸 連 絡 11:50 ~ 12:00
 12:00 ~ 13:00 昼食休憩
 13:00 ~ 16:00 分 科 会・討議のまとめ

7 記 念 講 演

演 題 : 「未来の大人たちに私たちができること」
 講 師 : 百五銀行地域創生部顧問&まちの宝創造アドバイザー
 皇學館大学現代日本社会学部教授 岸川 政之 様

8 分科会提案・司会・記録・運営委員一覧

	提 案	司 会	記 録	運 営
1	土性 孝充 (南が丘中)	山口 勉 (香海中)	鈴木 智巳 (みさとの丘学園)	和田 吉雄 (久居東中)
2	武内 英嗣 (西 中)	高橋 秀敏 (鎌田中)	西村 久夫 (飯高中)	青木 俊幸 (久保中)
3	中野 拓也 (尾鷲中)	吉田由紀夫 (赤羽中)	玉置 保 (紀北中)	松島 功城 (三船中)
4	野村 睦 (加茂中) 溝口 宏彦 (南郊中)	池田 榮 (鳥羽東中) 西村 哲二 (白山中)	倉田 正義 (神島小中)	石野 國昭 (答志中)
5	高田 有治 (五郷中)	辻本 誠一 (矢渕中)	竹本 和拉 (尾呂志学園)	山崎 弘行 (神上小中)
6	岡山 泰三 (常磐中)	田中 久登 (大池中)	浅川 由子 (橋北中)	田中 繁 (楠 中)
7	花岡 繁治 (亀山中)	西 秀人 (中部中)	中川 博文 (関 中)	西 秀人 (中部中)
8	南 庸善 (城東中)	増田 博 (崇広中)	宮本まゆみ (青山中)	川端 紀生 (上野南中)

9 分科会研究題および研究の視点等

分科会	研究題および研究の視点	提案担当	会場
1	<p>◇ 「生きる力」を育成する教育課程の編成・実施・評価</p> <p>①知・徳・体の調和のとれた特色ある教育課程の編成・実施・評価</p> <p>②学校や地域の特色を生かした教育課程の編成・実施・評価</p> <p>③特色ある教育システムを有効活用した教育課程の編成・実施・評価</p>	津市	文化会館2F 大会議室
2	<p>◇ 生涯にわたり学習する基盤を培う「確かな学力」の定着と向上</p> <p>①基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得</p> <p>②知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力の育成</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養う学習指導と評価の工夫・改善</p>	松阪市	文化会館2F 中会議室
3	<p>◇ 心に響き、心を耕す道德教育の充実</p> <p>①人間としての在り方や生き方を求める道德の時間の充実</p> <p>②規範意識や社会性、生命の尊重など豊かな人間性を育み、道徳的実践力を高める道德教育の推進</p> <p>③道德教育推進教師を中心とした指導体制の充実</p>	尾鷲市 北牟婁郡	文化会館2F 小会議室
4	<p>◇ 健やかな身体の育成と体力の向上を図る教育の充実</p> <p>①体力の向上や健康の保持増進を図る体育・スポーツ活動の充実</p> <p>②学校保健・食育等、現代的な健康課題への対応</p> <p>③安全に関する指導の充実</p> <p>◇ 人権・同和教育の推進</p> <p>①人権・同和教育の推進</p>	鳥羽市 津市	三重県 総合博物館 レクチャールーム
5	<p>◇ 未来を切り拓くためのキャリア教育の視点に立った進路指導の充実</p> <p>①教育活動全体を通じた計画的、組織的なキャリア教育の視点に立った進路指導の充実</p> <p>②ガイダンスの機能を生かした進路指導の充実</p> <p>③社会的・職業的自立のために必要な能力(基礎的・汎用的能力)を育成するキャリア教育の充実</p>	熊野市 南牟婁郡	男女共同参画 センター2F セミナー室A
6	<p>◇ 自己肯定感や達成感のある豊かな学校生活を築く指導の充実</p> <p>①望ましい人間関係を築き、高め合う集団活動や部活動等の在り方</p> <p>②不登校やいじめ問題等への対応の在り方</p> <p>③家庭・地域社会・専門家・関係機関と連携した生徒指導の充実</p>	四日市市	男女共同参画 センター2F セミナー室B
7	<p>◇ 質の高い教育を実現するための人材育成の推進</p> <p>①信頼に応えられる教員の育成と研修の在り方</p> <p>②教科・領域の専門性と指導力を高める人材育成と研修の在り方</p> <p>③学校経営に携わることができる教員の育成</p>	亀山市	生涯学習 センター2F 小研修室
8	<p>◇ 時代の要請に応える学校経営の充実</p> <p>①防災教育の推進</p> <p>②組織的・継続的な特別支援教育の推進体制の整備と保護者への啓発</p> <p>③学校評価の充実による学校改善</p>	伊賀市	生涯学習 センター4F 小研修室